岩盤柱状図

調査名　一級河川芦田川水系弁財天川通常砂防事業に伴う業務委託

事業名または工事名　一級河川　芦田川水系　弁財天川

調査目的及び調査対象　砂防 ダム・溜池

ボーリング名	BP.No.3 (No.0 R11.96)	調査位置	世羅郡世羅町宇津戸			北緯	34°33'59.9900"
発注機関	広島県東部建設事務所　三原支所			調査期間	令和3年1月2日～令和3年1月5日	東経	133°16'44.6500"
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	GH 358.30 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方位	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90° 0°	使用機種	試錐機	東邦DO
総削孔長	9.00 m								エンジン	ヤンマーNDF80	ポンプ	東邦BG3-C

標尺 m	標高 m	深度 m	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 % / 最大コア長 cm / RQD %	記事	地質時代区分	孔内水位 m／測定月日	標準貫入試験 深度-N値	N値	深度 m	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	削孔月日	削孔速度 cm/h	孔径mm・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 MPa	回転数 rpm	送水圧 MPa	送水量 L/min
1	357.15	1.15		砂質土	暗褐							(100)	細砂を主体とする。非常に緩い状態を示す。				8	1.15	1	2	5	8 / 300		80	86 B2	S/MC	200	80	–	
2												(100)	風化に伴い軟質化し、砂状～細礫状コアを採取する。				13	1.45 / 2.15	4	4	5	13 / 300								
3												(100)	コアは、指圧で容易に砕け粉状となる。				26	2.45 / 3.15	8	8	10	26 / 300								
4												(100)	深度に伴い硬質化する傾向を示す。				19	3.45 / 4.15	5	6	8	19 / 300	2/3	65			100	100	1.0	12
5												(100)	岩質区分は、土砂に区分される。				41	4.45 / 5.15	12	15	14	41 / 300								
6	352.50	5.80		風化花崗岩	黄褐	w5	h2	E	VI	d	DL-DM	(100)					136.4	5.45 / 6.10	40	10 / 10		50 / 110		60	66 B2	W/MC	200	100	1.0	12
7	351.95	6.35		風化花崗岩	黄褐	w4	h2	D	V	d	DH	25 [63] (100)	礫状コアを採取。軟岩Ⅰに岩質区分される。				–	6.21 / 7.00	50 / 0			50 / 0								
8	350.80	7.50		花崗岩	桃灰	w3	h1	C	III	c	CM	27 [61] (100)	キレツが少なくなり柱状コアを主に採取する。風化に伴い軟質化し、岩肌は粗く、ハンマーで叩くと濁音を発し、容易に割れる。軟岩Ⅱ相当の岩質を呈す。			貫入不能		7.00					2/4	45			300	120	1.0	12
9	349.30	9.00		花崗岩	桃灰	w2	h1	B	II	b	CH	36 [81] (100)	新鮮で硬い岩盤状態を示す。亀裂少なくL＝13～36cmの柱状コアを採取する。コアは、ハンマーで叩くと、金属音を発する。中硬岩相当の岩質を示す。										2/5	45	66	W/D	300	120	1.0	12